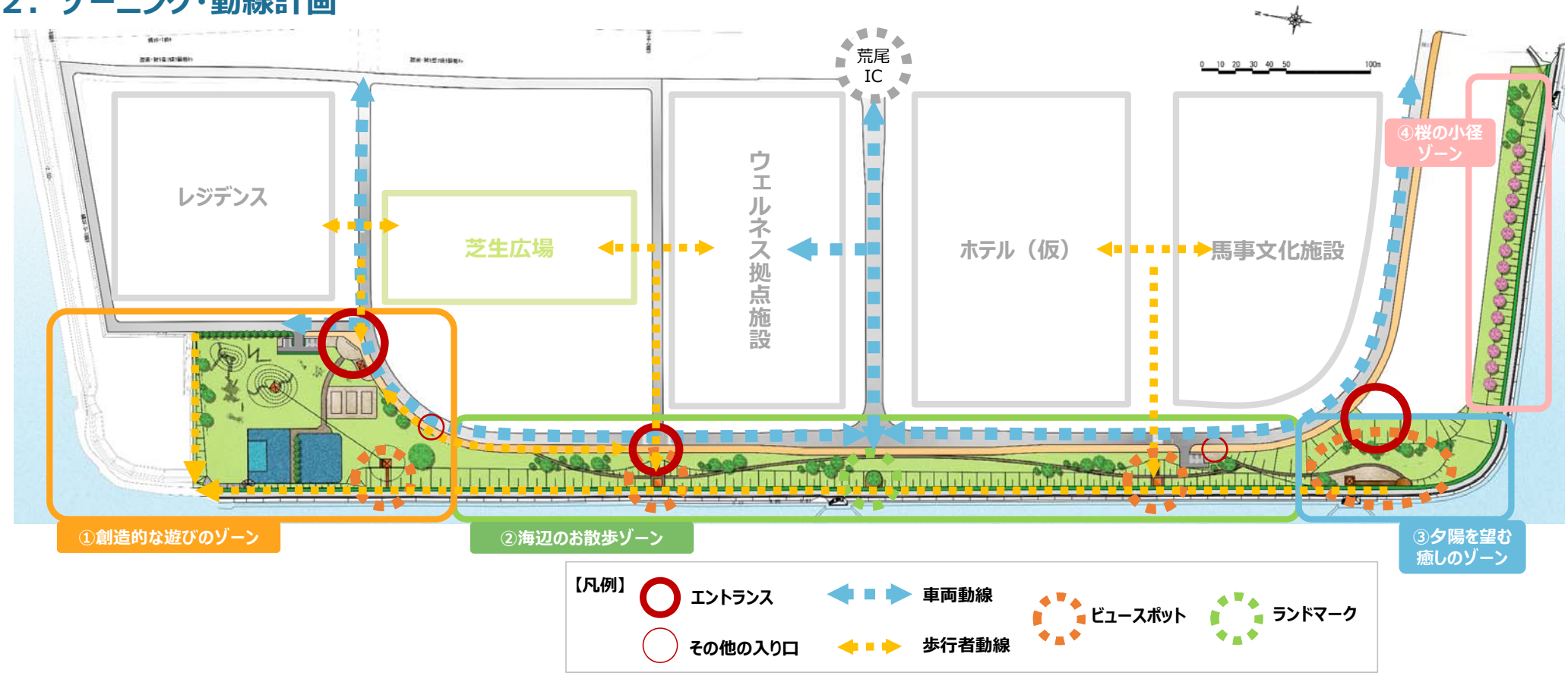
# 2．ゾーニング・動線計画




## ①創造的な遊びのゾーン

**あらゆる親子の自由で創造的な遊びと、ワクワクする小さな挑戦ができる、アクティブ・フィールド**

【概要】
- 障害のある子もない子も、幼児から児童まで、誰もが遊べる場。
- 「ボール遊び禁止」などの禁止事項は最小限。
- 遊具などで遊び方が限定されず、子どもたちが想像力を働かせながら能動的に遊ぶことができる。挑戦する心が育つ。
- 好奇心や興味を引き起こし、親子で体を動かせる。

## ②海辺のお散歩ゾーン

**海辺の爽快感が感じられ、散歩やランニングなどの日常的な健康づくりを支える、リフレッシュ・フィールド**

【概要】
- 海辺の爽快感を感じながら、散歩やランニングができる。
- つい遠くまで歩きたく（走りたく）なる空間演出がある。
- 海辺でゆっくり休憩や散策ができる。
- 荒尾ICからアクセスする場合のアイストップがシンボリックな景観を演出。

## ③夕陽を望む癒しのゾーン

**有明海を臨むとっておきのロケーションで、豊かな自分時間をすごせる、リラックス・フィールド**

【概要】
- 有明海や雲仙を望むロケーションで、ゆっくり過ごすことができる。
- チェアリング、ハンモックなど、いつもとは少し違う過ごし方ができる。

## ④桜の小径ゾーン

**桜に彩られた憩いの空間**

【概要】
- 住宅地が予定されている街区の裏側に位置するため、主に近隣住民が、散歩や憩いの場として利用できる空間とする。